

# Hop Step JUMP!

高岡市立国吉中学校  
第3学年 学年だより  
令和元年 7月1日



No.4

## 勝負の夏

3学年副担任 貫原 清恵

ある夏の日、新聞を読んでいたときに広告の束の間から大きな文字で「勝負の夏」という言葉がはみ出していた。それを見たとき十数年前の自分の姿が蘇ってきた。それは、英語教育をより専門的に学ぶため、大学院への入学を目指していたイギリスでの2か月間のことである。

渡英以前より日本で1年間の留学準備期間を設けて毎日一生懸命勉強していた。それにもかかわらず、入学資格試験の点数は伸び悩み、願書提出の締め切りが近くなっても合格点には届かないままだった。そこで、以前連絡を取ったことのある大学側の留学担当者にメールを出し、試験の点数と英語の資格や経験を伝え、相談をすることにした。程なくして返事がきて、条件が出されていた。イギリスの大学の夏期英語講座を1か月、その後大学準備コースを1か月受け、その終了後、英語教育科の主任教授と面接をして入学に値するかどうか決めてもらうというものだった。このようなチャンスは二度とないと思い、その条件を受け入れることを決心した。

夏期英語講座は少し気軽な雰囲気があった。大学入学試験を受けるための人や、夏休みに数週間だけ英語を学び、観光も楽しむという人、様々な人種のいろいろな立場の人が集まっていた。それに対して大学準備コースは大学や大学院に入学が決まっている人だけで構成され、授業の内容も本格的だった。英文法、英作文、英語でのプレゼンテーション、1000語余りの論文等々、大学の授業にすぐに対応できるようなものばかりだった。今まで経験したことのないような濃い授業だった。ついて行くのは大変だったが必死で頑張った。

大学準備コースが終わりに近づき、いよいよ面接の日、かなり緊張して主任教授の研究室を訪れた。この大学を選んだ理由や経験などを聞かれたかと思うが、実際何を聞かれたのかは、今でははっきり覚えていない。ただ自分の思いをそのときの英語力で精一杯伝えた。そして面接の最後は教授からの「英語教育の専門コースの入学を認めるよ。」という言葉で終わった。それは、最高に幸せな瞬間で、それまでの努力が報われた時でもあった。こうして私の「勝負の夏」は終わった。

今振り返ってみると、自分を信じ、目標に向かって真摯に取り組むことで、チャンスが舞い込み、そのことが入学に導いてくれたように思う。チャンスは待っていても来るものではなく、目標に対して固い意志を持ち、自ら行動を起こし、どれだけ本気で、どれだけ努力できるかで巡ってくる。そうすることで運をも味方にできることができる。この夏、1、2年生のみなさんは部活動の大会へ向けての目標をもち、3年生のみなさんはオープンハイスクールに参加し、その後、本格的に進路の選択をすることになるだろう。後悔のない選択をしてもらいたい。目標を決めたら、自分を信じ、強い心をもって、それに向かって最大限の努力をしてもらいたい。そのことが自分の未来を切り開くことになるのだから。



### 7月の行事予定

- 1日(月) 期末考査(国、英、社)
- 2日(火) " (数、音、体)
- 3日(水) " (理、技・家)
- 4日(木) 産婦人科医による性指導
- 11日(木) 実力テスト(社、国、理)
- 12日(金) " (英、数)
- 13日(土) 県選手権大会(ソフトテニス)
- 14日(日) "
- 15日(月) 海の日
- 17日(水) ネットトラブル防止教室

- 18日(木) 球技大会
- 19日(金) 終業式 給食終了
- 22日(月) 保護者会(三者面談)
- 23日(火) "
- 27日(土) 県民体育大会(バドミントン)
- 28日(日) 県民体育大会(ソフトテニス)
- 30日(火) 夏季連合生徒協議会(～31日)  
北方領土を考える東海・北陸ブ  
ック中学生のつどい(～31日)



# 地区大会を終えて

地区大会では、どの会場でも熱戦が繰り広げられました。どんなに不利な状況でも、最後まで諦めずに頑張る姿が見られました。県大会への出場が決まった人たちは、さらに次に向けて頑張ってくれるでしょう。

どの運動部も3年生は、7月19日(金)終業式の日まで部活動に参加します。惜しくも出場を逃したみなさんも、これからは技術や精神面など後輩への指導に励んでほしいと思います。



私たちバレーボール部は、公式戦一勝を目標にしていました。結果は一回戦敗退と悔しいですが、練習してきたことは、出せたと思います。

部活動で技術面や精神面、チームをまとめる大変さなど、たくさんのことを学びました。このことを学校生活に生かしていきたいと思います。1、2年生は目標の公式戦一勝ができるように頑張りたいです。

バレーボール部 部長

僕たち野球部は、地区大会と市民体育大会ともに、一回戦敗退という悔しい結果となってしまいました。特に地区大会では、先制点を取ったものの、相手のチームの方が一枚上手で逆転され、とても悔しい思いをしました。僕たち3年生はもう引退です。この2年間の部活動で学んだことを生かし、これからの生活や勉強を頑張りたいです。また、1、2年生にはこの悔しさをバネに、1回でも多く勝てるように頑張りたいです。

野球部 部長

僕たちソフトテニス部は、団体2位と惜しくも優勝を逃したものの、県選手権大会への切符をつかみ取りました。悔しい気持ちもありますが、チーム力としては胸を張って1位だと言えます。国吉中の全員が一致団結して応援をすることで、選手に大きな力となりました。次の県選では、チームとして最高の試合にし、優勝して北信越大会出場を目指します。また、個人でもベスト8に2ペアが入り、県選へ出場します。どんな強い相手とあたって「ペアで1本」を意識して、国吉魂を轟かせてきます！応援よろしくお願ひします！！

ソフトテニス部 部長

私たちバドミントン部は、地区大会優勝を目標にしていました。結果はベスト8でしたが、一人一人が実力を発揮することができたと思います。約2年間の部活動を終えて、バドミントンの技術面以外の精神面や行動面なども学べました。今まで指導してくださった先生、コーチ、私たちの相手をしてくださった方、先輩に感謝の気持ちでいっぱいです。

バドミントン部 部長

## 栄光の記録

### 地区大会

ソフトテニス部

団体 2位 → 県選出場

個人ベスト8 杉本楓弥・山崎史恩 組 林 颯太・多賀敏文 組 → 県選出場

### 校内写生大会

金賞 本多 愛

銀賞 西岡優那 中島緋那 林 伊織

銅賞 橋馬康平 牧野陽香

### 高岡市写生大会

特選 本多 愛 西岡優那

